

地域学校協働本部・学校支援地域本部って どんなことをしているの？

学校



※令和4年度から、一部の学校で学校運営協議会を設置し、地域の方などが一定の権限と責任を持って学校運営に参画するコミュニティ・スクールとなっています。

連携・協働
(目標の共有)

地域学校協働本部 学校支援地域本部



参加・協力

地域の方(ボランティア)

地域学校協働本部・学校支援地域本部とは

「子どもたちにこんなことを学ばせたい」という学校の要望と、「地域の子どもたちの学びをお手伝いしたい」という地域の方の思いをつなぐ組織です。地域学校コーディネーター・学校支援コーディネーターが学校と地域をつなぐ役割を担い、ボランティアと連携しながらさまざまな支援を行います。

学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールには地域学校協働本部と地域学校コーディネーターが、コミュニティ・スクールとなっていない学校には学校支援地域本部と学校支援コーディネーターがそれぞれ配置されています。

大田区教育委員会

【問合せ先】 教育総務課教育地域力推進担当（電話：03-5744-1447）

（本部名）

（連絡先）

学校・家庭・地域が一緒に子どもたちを育む 地域学校協働本部・学校支援地域本部 (スクールサポートおおた)

地域の力で、未来を担う子どもたちを育てましょう！

大田区内のすべての小中学校には、地域学校協働本部または学校支援地域本部（通称：スクールサポートおおた）が設置されており、地域の方が学校の教育活動や学校運営に協力して、子どもたちの学びを応援しています。

教育やボランティア活動に意欲と関心のある方であれば、どなたでも参加いただけます。学校を地域コミュニティの核として、地域の仲間や子どもたちとの絆を深めましょう！



子どもたちにとって

- 地域の方とふれあう中で、コミュニケーション能力や社会性が高まる
- 体験の場が広がり、地域への理解や関心が深まる

地域の方にとって

- 自らの知識や経験を子どもたちに伝えることができ、生きがいにつながる
- 子ども、保護者、地域の方、教員の交流が盛んになり、地域力や教育力が向上する

学校にとって

- 教員だけで取り組むことが難しい、環境整備や学校行事の充実が実現できる
- 教員が授業や子どもの指導により集中できるようになり、教育の質が向上する



こんな活動をしています！
※学校により活動内容は異なります。

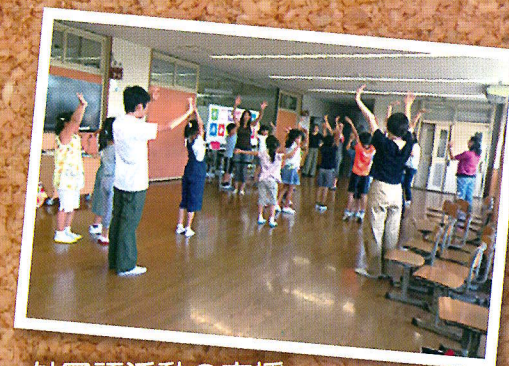
子どもたちの学びを 地域の力で応援します



本の読み聞かせ



ゲストティーチャーとなり
キャリア教育授業にて講話



外国語活動の支援



部活動・クラブ活動の指導



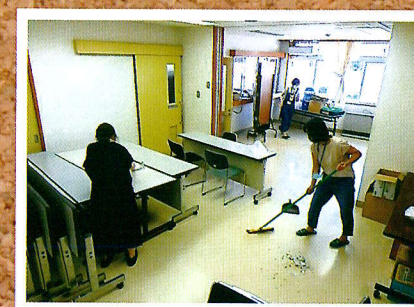
花壇・菜園の整備



新入生の
給食配膳補助



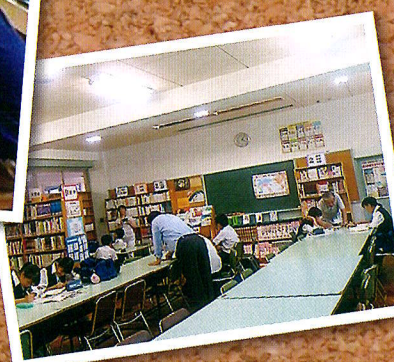
登下校の見守り



児童・生徒とともに
校内清掃



夏わくでの伝統芸能・文化体験



土曜・放課後
学習教室



図書室の運営・本の修理など



学校行事の補助



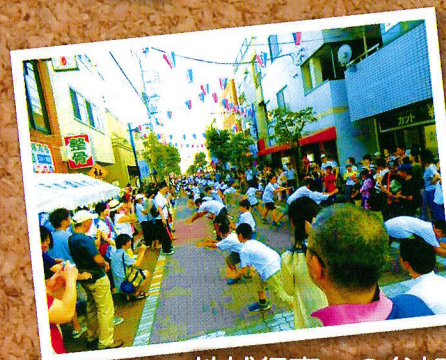
家庭科等授業の補助



オリンピック・
パラリンピック競技の体験



ICT 教育の支援



地域行事への参加



校外学習の引率